

<経済産業省／NTT東／KDDI／ソフトバンクBB／パナソニック／大和ハウス／三菱総研>

大規模HEMSが動き出す

主催 (株)新社会システム総合研究所

日時 2014年12月11日(木) 13:00~17:00

会場 AP 浜松町 東京都港区芝公園2-4-1

受講料 第1部:無料 第2部:1名につき 32,400円 同一団体より複数ご参加の場合、2人目以降 27,000円(税込)

【第1部】<特別招聘>経済産業省による講演&名刺交換 【13:00~14:00】

経済産業省 商務情報政策局 情報経済課 課長補佐 立石 拓也 氏

電力利用データを利活用したエネルギー管理社会構築に向けた政策 ~大規模HEMS情報基盤整備事業のねらいと今後の展開~

震災を経て、我が国の電力需給はどのような課題に直面し、政府としてどのような対応をしてきたのか。2016年度に予定されている電力小売自由化を契機に何が起こり得るのか。情報政策の推進を任務とする政策立案者の立場から、「大規模HEMS情報基盤整備事業」のねらいや今後の展開を含め、エネルギー管理社会構築に向けた政策を紹介する。

1. 政策的意義
2. 具体的な取組紹介
3. 質疑応答/名刺交換

【第2部】幹事企業およびユーザーによるプレゼン&パネルディスカッション

<1>各社のお取り組み ~各15分のプレゼンテーション~ 【14:15~15:15】

1. NTT東日本におけるHEMS事業の取組み

東日本電信電話株式会社 ビジネス開発本部 第三部門 担当部長 會田 洋久 氏

HEMSから得られる電力データを活用するための現状の課題と目指す姿、電力データの流通に関する検討について、提供中のHEMSサービスであるフレックス・ミルエネの事例などを踏まえ紹介する。

2. KDDIの三重県各市でのHEMS事業の取組み

KDDI株式会社 技術開発本部 技術戦略部 担当部長 宮原 泰徳 氏
電力データから得られる膨大なビッグデータをどのように活用し、今までない新しいビジネスの可能性を検討する取組を紹介するとともに、スマートハウスとスマートシティに関する技術を紹介する。

3. ソフトバンクBBのHEMSビジネスに関する取組み

ソフトバンクBB株式会社 ネットワーク本部ネットワーク企画統括部 統括部長 中澤 崇 氏

家庭の電力データから得られる膨大なビッグデータの活用が可能となれば、エネルギー管理に留まらず、新たなビジネスの可能性がある。これらに関する取組と課題について紹介する。

4. パナソニックにおけるHEMS事業の取組み

パナソニック株式会社 エナジーシステム事業部新事業センター センター長 磯崎 典夫 氏

パナソニックがこれからの住宅のインフラ設備として位置づけている"スマートHEMS"が実現するエコで快適な暮らしと、今後スマートメーターとの連携やクラウドを活用したサービスとの組み合わせによって実現しようと考えているHEMSの将来像について紹介する。

<2>住宅メーカーから見た大規模HEMS事業の位置付け 【15:20~15:50】

大和ハウス工業株式会社 主任研究員 吉田 博之 氏

ECHONET Liteで実現した家電通信規格の標準化も、その上で提供される多様なサービスが無ければ意味が無い。残る課題はサービス開発用のAPIにあり、その標準化を目指す本事業の意義は大きい。当社では以前から住宅向けAPIを使ったスマートハウス開発を進めており、その具体事例や今後の課題について紹介する。

1. プラットフォームとしてのスマートハウスとは
2. 住宅向けAPIを活用した開発事例
3. 大規模HEMSにおける当社の取組 (APIシミュレーター開発、アプリ開発コンテスト等)

<3><パネルディスカッション>HEMSビジネスの課題と展望 【16:00~17:00】

<コーディネーター> 株式会社三菱総合研究所 環境・エネルギー研究本部 エネルギーシステムグループ 主席研究員 平田 直次 氏

<パネリスト>

東日本電信電話株式会社 ビジネス開発本部 第三部門 担当部長 會田 洋久 氏

KDDI株式会社 技術開発本部 技術戦略部 担当部長 宮原 泰徳 氏

ソフトバンクBB株式会社 ネットワーク本部ネットワーク企画統括部 統括部長 中澤 崇 氏

パナソニック株式会社 エナジーシステム事業部新事業センター センター長 磯崎 典夫 氏

大和ハウス工業株式会社 主任研究員 吉田 博之 氏

先の幹事会社各社からの発表内容も踏まえて、HEMSがビジネス・ツールとして成立するための要件や、それらの本事業における実証・検証のポイント、さらには今後も各社が協調すべき分野と競争分野の境界線等について自由議論を行う。

このセミナーの
申込受付は終了しました

セミナー申込用紙 セミナー名: D141211(大規模HEMSが動き出す) DM

| | | | |
|---|-----|--|--|
| 会社名 団体名 | | | |
| 部署・役職 | | | |
| ふりがな | | 〒 | |
| 氏名 | 住所 | | |
| TEL | FAX | 支払方法 | |
| E-mail | | <input type="checkbox"/> 振込 <input type="checkbox"/> 当日現金 | |
| ※申込みに関する連絡に使用するため、E-mailアドレスまたはFAX番号をご記入下さい。 | | | |
| 今後、弊社および主催者からのご案内が不要な方は <input type="checkbox"/> 郵送DM不要 <input type="checkbox"/> E-mail不要 | | | |
| 通信欄 | | | |
| | | 月 日 | |

※左記ご記入の上、**FAX 03-3261-0238** までお申込みください。

■お申込み方法
左記必要事項にご記入いただきFAXでお申込み下さい。折り返し、新社会システム総合研究所から受講証(当日ご持参下さい)、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ず新社会システム総合研究所(TEL: 03-5532-8850)へご一報下さい。

■お支払
請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い
ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

※お客様のご都合でキャンセルされる場合は、「開催1週間前まで」にお申し出下さい。その後のキャンセルは、お申し受けできませんのでご了承下さい。